まちづくりの基礎に

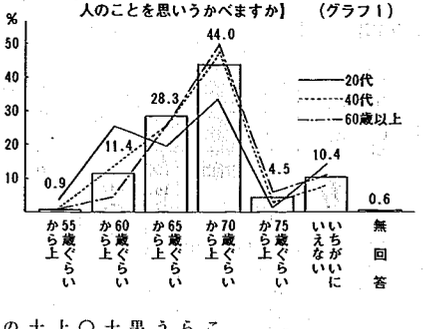
「市民意識調査」から…その④

「市民意識調査」の結果概要のご紹介も最終回になりました。今回は問十六から問二十までです。おわりに、この調査にご協力いただいた皆さんに、厚くお礼を申し上げます。

老後の生きがいは趣味・余暇

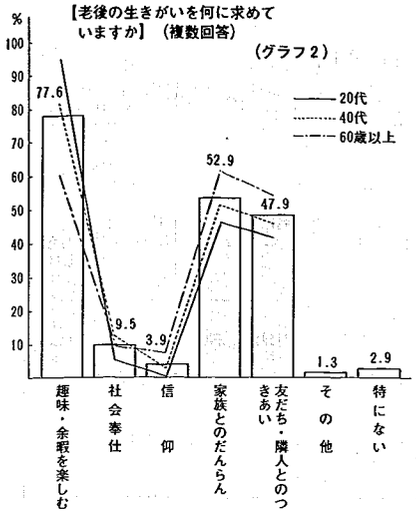
問十六は、「老人」ということばから、あなたは何歳くらいから上の人のことを思いうかべられますか」です。結果はグラフ1のとおりで、「七十歳ぐらいから上」が四四・〇%、「六十五歳ぐらいから上」が二八・三%になり、六十五歳ぐらいから七十歳以上の人に対し、「老人」というイメージをいだく人が多くなっています。

【老人ということばから、何歳くらいから上の人のことを思いうかべますか】（グラフ1）

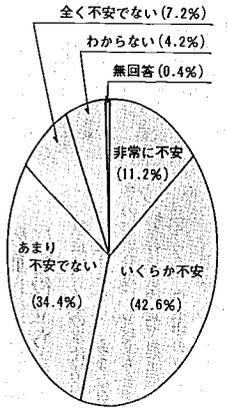


問十七は、「老後の生きがいを何に求めたいとお考えですか（求めていますか）」（複数回答）です。結果はグラフ2のとおりで、「趣味・余暇を楽しむ」（七七・七%）、「家族とのだんらん」（五二・九%）、「友だち・隣人とのつきあい」（四七・九%）が、高い数値になりました。「趣味・余暇を楽しむ」は、年代が低いほどその数値が高く、二十代では九四・五%になっています。また、「家族とのだんらん」と「友だち・隣人とのつきあい」

【老後の生きがいを何に求めていますか】（複数回答）（グラフ2）



【自分の老後に不安を感じますか】（グラフ3）

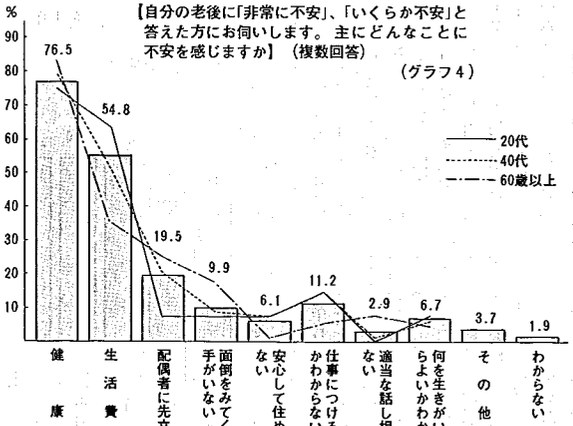


半数以上の人が老後に不安感を

問十八は、「自分の老後に不安を感じますか」です。「非常に不安」（一一・二%）と「いくらか不安」（四二・六%）を合わせると五三・八%になり、過半数の人が老後に不安を感じています（グラフ3）。年代別にみると、二十代から五十代は、「いくらか不安」という人が四〇%以上で、いずれもトップになっていますが、六十歳以上の人は、「あまり不安でない」という人が四一・七%でトップになっています。

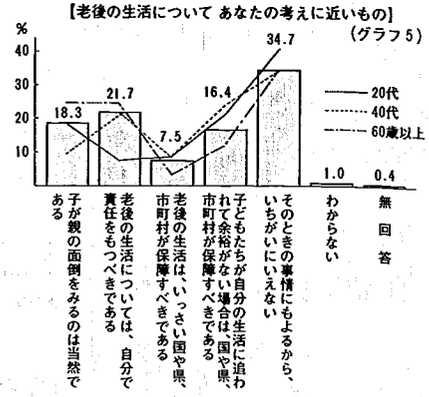
続いて、この補助質問として、「非常に不安」と「いくらか不安」と答えた人に、「主にどんなことに不安を感じるかー（複数回答）を伺いました。結果はグラフ4のとおりで、「健康」（七六・五%）と「生活費」（五四・八%）が圧倒的に多くなっています。

【自分の老後に「非常に不安」、「いくらか不安」と答えた方にお伺いします。主にどんなことに不安を感じますか】（複数回答）（グラフ4）

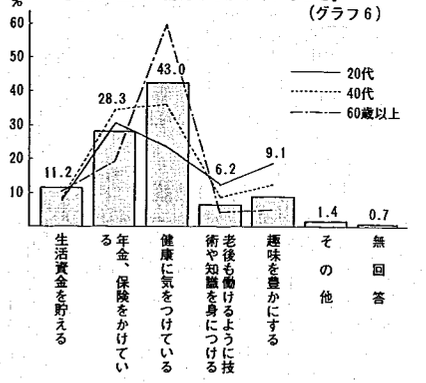


なお、付記された意見には「病気のときに、すぐ入院できる老人用の病院がほしい」（六十歳以上の女性）や、「地域活動の一環として組制度があるが、現状では老人のみが家に残り、子どもたちは市外に出ているのが多い。冬季の除雪、その他アメシロの駆除などの作業は老人のみの感がある。このようなことがまわりにいくらでもあると思う。

【老後の生活について あなたの考えに近いもの】（グラフ5）



【老後の生活に備えて心がけていること】（グラフ6）



政策は現在皆無に等しいのでは…」（六十歳以上の男性）などがありました。

老後の生活に備え健康に気をつける

問十九は、「遅かれ早かれ、だれでもいつかは老人になります。老後の生活についていろいろな意見がありますが、あなたのお考えに一番近いものはどれですか」です。結果はグラフ5のとおりで、「そのときの事情にもよるから、いちがいにいえない」が三四・七%でトップになり、以下、「老後の生活については、自分で責任をもつべきである」（二一・七%）、「子が親の面倒をみるのは当然である」（一八・三%）、「子どもたちが自分の生活に追われて余裕がない場合は、国や県、市町村が保障すべきである」（一六・四%）が続いています。

問二十は、「老後の生活に備えてどのようなことを心がけていますか」です。結果はグラフ6のとおりで、「健康に気をつけている」が四三・〇%になり、年代が高いほど、その数値も高く、六十歳以上では六〇・八%になっています。また、二十代と三十代では、「健康に気をつける」より「年金・保険をかけている」の数値が高くなっています。いずれも、老後に不安を感じる「健康」、「生活費」に備えたものといえます。

社明運動にご理解を

立ち直り、助ける人の和、地域の輪

今年も七月一日から三十一日まで「社会を明るくする運動」が全国的に展開されます。この運動は、すべての国民が犯罪・非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りに温かい手を差しのべ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするものです。

今年の重点目標は、「地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助」です。市民の皆さんの協力で、更生保護活動を強力に推進していきます。

ところで最近の青少年の非行は、横ばいの傾向がありますが、内容的には、凶悪事件が続発し、万引き、窃盗、覚せい剤・シンナーなどの薬物事件の多発、女子少年による性的非行の増加が目立っています。また、非行は、低年齢化の傾向にもあります。

このような現状に対処するためには、関係者だけでなく、青少年を取り巻く地域の皆さんと協力し、非行の原因となる環境の改善や、非行に陥った少年の更生のために、幅の広い地域活動をする必要があります。

今年も、そのための資金づくりとして、区長さんを通じ、「社会を明るくする運動」の愛の募金をお願いしています。昨年度の募金額は、上の表のとおりで、多額のお金が集まりました。本当にありがとうございました。今年の募金額も一戸当たり百円以上となっていますが、これらは、すべて更生援護事業の財源に当てられます。

新津市の青少年が心身ともに健やかに成長し、非行・犯罪のない明るいまちづくりのために、市民の皆さんのご協力をお願いします。

保護司会新津分区長　澤田芳雄

新津分区保護司会（昭和60年度）

収入	2,599,907円
1．会費	33,000円
2．愛の募金	1,964,496円
3．助成金	206,303円
4．雑収入	13,569円
5．繰越金	382,539円
支出	2,599,907円
1．会議費	205,100円
2．事務費	431,296円
3．指導援助費	317,430円
4．調査研修費	733,500円
5．納付金	427,540円
6．その他	70,800円
繰越金	414,241円

お買物、ご用命は市内で

すっかりお馴染みの春雨3Fホール
「ビア・イン・ハルサメ」
毎夕5時オープン
ビアin HARUSAME
ビア・イン・ハルサメ
新津市本町1（駅前通り）☎22-1600番
ビアパーティーのご予約も承り中です。
夏おとくなチケット（500円券11枚組）4,500円好評発売中！

"おかげさまで40年"
すべてに変身、本店舗好評営業開始
長い間ご迷惑をお掛けし申訳有りませんでした。
工事関係者と共に厚くお礼申し上げます。
店主敬白
渡辺美容院
本町3 能代川寄りのウラ通り
☎(22)0626
ヘアーステーション わたなべ駅前店
本町1 ☎(22)2611

お買物、ご用命は市内で

あなたの安心を企画する
㈲樋口保険企画
35才(男・女)
保険料月2,650円
入院日額5,000円(730日)
病気8日以上、ケガ5日以上
手術5万円・10万円・20万円
死亡 50万円
自己負担額が増大するいま、確かな備えを！
(新) 病気・ケガ入院保険（ほとんどの病気・ケガ保障）
新津市金沢町3丁目
☎22-6774

銘菓栗太郎
和洋御菓子司
田家屋
新津市本町四〇四三〇
TEL (22)

銘菓雪かこい
和洋御菓子司
駿河屋
新津市本町二〇五四三
TEL (22)